

2022

4.5火 -
5.29日

収蔵品にみる人々の物語

企画展

人の思いがた

開館時間 | 10:00~17:00 (入館は16:30まで)

休館日 | 毎週月曜日 入館料 | 一般1,000円、

大学生・高校生 800円、中学生以下無料

※同会期中のリピーターは200円引き ※20名様以上の団体は100円引き

※障がい者手帳、被爆者手帳をご提示の方とその同伴者1名は無料

※ミュージアムバスポート5,000円

※The Okura Tokyoとのセット鑑賞券(ランチセット鑑賞券 5,000円 / 茶葉セット鑑賞券 2,500円)

主催 | 公益財団法人 大倉文化財団・大倉集古館

協力 | 株式会社ホテルオークラ、特種東海製紙株式会社、大成建設株式会社

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況によって、展覧会およびイベントが中止、または変更となる場合がございます。最新の情報は当館ウェブサイトをご覧ください。

上から(鎌倉帖)のうち「太神楽図」英一様筆 江戸時代(部分)、(鎌倉帖)のうち

「大森彦七図」英一様筆 江戸時代(部分)、(鎌倉帖)のうち「東坡笠履図」英一様筆

江戸時代(部分)、(酒飯給養巻断簡) 桃山時代(部分)、(巻子本古今和歌

集巻第十八断簡) 康暦定実筆 平安時代(部分)、(日本女装(図案

集) 神坂雪住画 明治(部分)、重要美術品(上野鯉松図

院田川納涼図屏風) 宮川長龜画 江戸時代(部分)、

(両岸一覽) 鶴岡重水 江戸時代(部分)

大倉集古館
OKURA MUSEUM OF ART

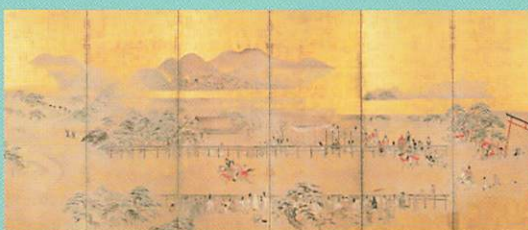
《六歌仙繪》
小川破笠筆 江戸時代



《戦人尽図》のうち「経師」桃山時代



《戦人尽図》のうち「大原女」桃山時代



重要文化財《賀茂競馬・宇治茶摘図屏風》
久隅守景筆 江戸時代

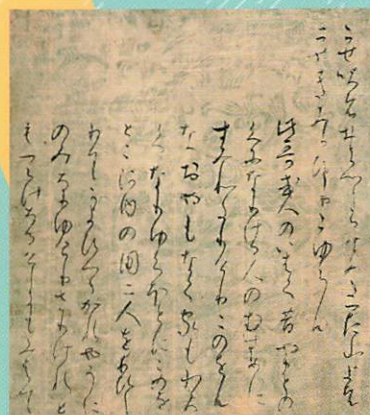
人のすがた、 人の思い

収蔵品にみる人々の物語

企画展



《鳥毛立女図》(模本) 昭和



《巻子本古今和歌集第十八断簡》
藤原定実筆 平安時代

担当学芸員による ギャラリートーク

日時 | 4/14 (木)、4/28 (木)、
5/12 (木)、5/19 (木)

担当 | 高橋裕次
(副館長兼学芸部長)

会場 | 大倉集古館展示室
1階EV付近にお集まりください。

参加費 | 無料
(ただし入場には入館券が必要で)
各回 14 時から (約 1 時間)

タイトルより上から
重要文化財《賀茂競馬・宇治茶摘図屏風》久隅守景筆 江戸時代(部分)、
《戦人尽図》のうち「大原女」桃山時代(部分)、
《戦人尽図》のうち「経師」桃山時代(部分)、
重要美術品《上野観音図・隅田川納涼図屏風》宮川長龜筆 江戸時代(部分)、
《鎌倉絵》のうち「義経」英一筆 江戸時代(部分)

日々の暮らしにおける人々のすがたを表現した作品をとおり、
宮廷、行事、生業、行楽などさまざまな活動の場で人がどの
ようにあらわされているかを探ります。また人の思いを反映し、
次の世代に受け継がれた和歌やデザイン、造形、規則などの
あり方を示す資料をとりあげます。

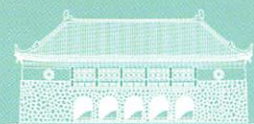
《鳥毛立女図》(模本)をはじめ、重要文化財《賀茂競馬・宇治
茶摘図屏風》久隅守景筆、《鎌倉絵》英一筆、《上野観音図・
隅田川納涼図屏風》宮川長龜筆、《巻子本古今和歌集第十八
断簡》藤原定実筆、《不動明王坐像》円空作、《抜荷禁制札》
などをご紹介します。

コロナの影響によって人々の動きが大きく制限されるなかで、
改めて人と人の交流の大切さを見直してみたいと思います。



《不動明王坐像》
円空作 江戸時代

《異国船より抜荷を
買取候その禁制札》
江戸時代



OKURA MUSEUM OF ART
公益財団法人 大倉文化財団
大倉集古館

公益財団法人 大倉文化財団・大倉集古館
〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-10-3(The Okura Tokyo前)
TEL:03-5575-5711 <https://www.shukokan.org/>

- アクセス
- 東京メトロ南北線 六本木一丁目駅中央改札口(泉ガーデン方面)より5分
 - 東京メトロ日比谷線 神谷町駅4b出口より7分
 - 東京メトロ銀座線・南北線 溜池山王駅13番出口より10分
 - 東京メトロ銀座線 虎ノ門駅3番出口より10分
 - 東京メトロ日比谷線 虎ノ門ヒルズ駅A1またはA2出口より8分

